

◆佐渡金銀山の情報をお伝えします



佐渡金銀山だより

Sado Gold and Silver Mine Newsletter

道遊の割戸

「佐渡島の金山」

推薦書提出!!

Vol.26
2023.3.31

道遊

Sado Gold and Silver Mine Newsletter 第26号 INDEX

- 2・3……▶推薦書提出、イコモス調査に向けて
- 4・5……▶PR活動の記録ほか
- 6・7……▶CG映像コンテンツ、音声ガイドの紹介ほか
- 8……▶佐渡市世界遺産推進基金についてほか

2023年1月19日(木)、日本政府は「佐渡島の金山」の推薦書をユネスコに提出しました。その後、推薦書は、3月1日(水)付でユネスコ事務局の確認を終え、諮問機関であるイコモスに送付されたとの連絡を受けました。

新潟県・佐渡市では、世界遺産登録の実現に向けて、引き続き全力で取り組んでまいります。

「佐渡島の金山」 世界遺産登録を目指して！

あらたに推薦書を提出するまでの経緯

あらたに推薦書を提出することが決まった2022年7月末から、暫定版は2022年9月30日(金)、正式版は2023年2月1日(木)と提出期限が決められていました。ユネスコの指摘に応える内容となるよう、文化庁担当調査官が頻繁に県庁を訪れ、県市担当職員と一層連携して作業を行い、2023年1月19日(木)に推薦書が提出されました。その後、2023年3月1日(木)付で、ユネスコ事務局の確認を終え、諮問機関であるイコモスに推薦書が送付されたとの連絡を受けました。

今後のスケジュール (予定)

2023年 イコモス現地調査
2024年 イコモスによる勧告(春頃)
世界遺産委員会で審査・登録の可否を審議(夏頃)

世界遺産に登録されるとどうなるの？

世界各地に普遍的に存在する文化遺産（現在まで伝わってきた文化財）は、人がそれぞれの自然環境を生き抜く中で育まれたもので、地域の個性が現れています。「佐渡島の金山」が、世界でも特別な価値があるものとして、世界文化遺産に登録されれば、佐渡のみならず新潟県、日本国にとって大変名誉なことです。一方で、全人類のために、世界の文化遺産として保存していくという大きな責任を負うことにもなります。

文化財の保護は「保存」と「活用」の両輪からなり、どちらか一方に偏ると上手く機能しません。「佐渡島の金山」の価値や魅力を分かりやすく伝え、ファンを増やすことで保存の機運を一層高め、調査・研究を継続して磨き上げた価値を後世につないでいくことが大事になります。

西三川砂金山(虎丸山)

国会議員連盟や文部科学大臣が「佐渡島の金山」を視察しました

2022年5月、「佐渡島の金山」の世界遺産登録を実現する議員連盟（会長：中曽根弘文参議院議員）に所属する国会議員21名が1泊2日の行程で「佐渡島の金山」の構成資産を視察されました。

花角知事、渡辺市長を交えた意見交換会では、参加した議員から、その高い文化的価値を目の当たりにした感動の言葉が相次ぐ中、世界遺産登録を実現するための、活発な議論が交わされました。

また、8月には、末松信介前文部科学大臣、9月には第2次岸田改造内閣で新たに就任した永岡桂子文部科学大臣がそれぞれ佐渡を訪れ、高い文化的価値を有する資産が良好な状態で保存されている状況を視察いただくとともに、県や佐渡市との協力体制を確認しました。

新潟県・佐渡市では、国会議員や関係省庁と密接に連携しながら、引き続き、世界遺産登録実現に向け、全力で取り組んでいきます。



写真④
末松前大臣による
視察
写真⑤
永岡大臣による
視察



議員連盟による視察

世界遺産登録に向けた対応について

世界遺産登録に向けては、今後、イコモスの調査員による現地調査が行われる見込みです。

現地調査では、主に保存管理計画・保護措置・来訪者対応等の観点から現地を調査し、その調査結果をもとに、世界遺産委員会に遺産の評価結果が勧告されます。

そのため、現地調査を始め、世界遺産登録に向けて、資産が適切に保存されていることを示さなければなりません。引き続き、官民一体となってイコモス調査に万全を期すため、環境美化活動や来訪者へのおもてなしの心を育む「美しい島 佐渡」を目指す取組みにご協力をお願いいたします。



国史跡佐渡金銀山遺跡（上相川地区）ボランティア時の集合写真と活動の様子



世界遺産登録を目指す「佐渡島の金山」について、より多くの方々に知ってもらうべく、数多くのPRを県内外で実施しました。
今回はその一部をレポートします！

クールジャパンEXPO in NIIGATA 「みなとまち新潟&佐渡島の金山」茶会セミナー

2022年11月5日(土)、6日(日)に朱鷺メッセ展示ホールにて開催されたイベントにブース出展し、「佐渡島の金山」のPRを行いました。展示の他、



多くの方が足を運びました。

相川金銀山などをバーチャルに楽しめる“SADO VR”の体験会も行い、来場者からは「迫力のある映像で楽しめた」、「世界遺産登録を応援しています」などの声が寄せられました。



“SADO VR”は若年層を中心に人気

また、同じく11月6日(日)に開催された「世界錦鯉サミット」へ参加する各国の駐日大使や大使館関係者にもブースをご覧



セミナーは旧齋藤家別邸(新潟市)にて開催

いただいたほか、希望のあった各国大使館関係者向けにセミナーを開催しました。講師には國學院大学の西村幸夫教授をお招きし、「佐渡島の金山」の文化遺産としての価値について解説いただきました。

東京スカイツリー®

634mと世界一の高さを誇る電波塔“東京スカイツリー”にあやかり「佐渡島の金山」も世界の宝＝世界遺産への登録を祈念して、東武タワースカイツリー株式会社様のご協力のもと、2023年1月28日(土)、29日(日)にPRイベントを行いました。



金塊つかみの人気は万国共通

金塊つかみ体験を行ったほか、佐渡金銀山絵巻(レプリカ)を用いて「佐渡島の金山」の見どころをお伝えしました。特に金塊つかみは外国の方からも大人気で、多くの方に楽しんでいただけました。



夜の東京スカイツリー



2日間で1,000名を超える方から訪れていただきました。

土肥金山

幕府直轄の金山として「佐渡島の金山」とともに江戸幕府の財政を支えたことで知られる静岡県の土肥金山で2023年2月11日(土)、12日(日)にPRイベントを開催しました。新潟県職員が「佐渡島の金山」の魅力や見どころを紹介するミニ講座も開催し、多くの方が耳を傾けていました。来訪者からは、「佐渡へ行ってみたい」、「佐渡島の金山がこれほどまで規模の大きい場所だとは知らなかった」との声が聞かれました。



絵巻物(レプリカ)とパネル展示の様子

現地を見て、
学ぶ取組み!!

親子で歩く佐渡金銀山を開催!



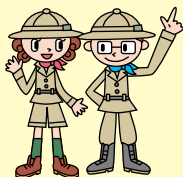
2022年10月2日(日)、15日(土)の2日間、親子で歩く佐渡金銀山(西三川砂金山編・新穂銀山編)を開催しました。それぞれ市内の小学生とその保護者の皆さんが参加しました。

地域のガイドによる遺跡の歴史や魅力が紹介され、参加者は興味深く聞いていました。また、西三川砂金山編では、散策の後に実際に川に入って、砂金取り体験を行いました。参加者からは、「ガイドさんの話が面白かった」、「実際に子供と体験することで、理解が深まった」などの感想が寄せられました。



砂金取り体験の様子

佐渡金銀山遺跡 現地見学会を開催!



2022年10月30日(日)、11月3日(木)、5日(土)の3日間、佐渡金銀山遺跡(上相川地区・金子勘三郎家・新穂銀山跡)現地見学会を開催しました。市職員による最新の調査内容や、金子勘三郎家の修理工事現場を公開しました。

参加者からは、「普段見ることのできない工事現場を間近で見ることができてよかった」、「現地に行くことで、より理解が深まった」などの感想が寄せられました。今後も、佐渡金銀山の魅力や価値に触れることができるイベントを企画していきます。



新穂銀山現地見学の様子

「佐渡島の金山」の
世界遺産登録を目指して!

ボランティア活動のご紹介

今年度も佐渡市内の市民団体、企業の皆さまが「佐渡島の金山」の世界遺産登録に向けて、各所で草刈りや清掃活動を行っていただきました。本当にありがとうございます。

- ★ 6月18日(土)：西三川地区 「佐渡南ロータリークラブ」の会員の皆さま
- ★ 6月18日(土)：鶴子地区 「鶴子銀山へ続く道を歩こう」の会員の皆さま
- ★ 7月16日(土)：北沢地区 「(株)新潟クボタ」の社員の皆さま
- ★ 8月28日(日)：西三川地区 「(一社)佐渡を世界遺産にする会」の会員の皆さま
- ★ 9月10日(土)：鶴子地区 「鶴子銀山へ続く道を歩こう」の会員の皆さま
- ★ 10月30日(日)：上相川地区 佐渡市主催 市内・県内企業の皆さま



6月18日(土)の様子(西三川地区)



8月28日(日)の様子(西三川地区)

文化財の保存や情報発信の取組み

「金子勘三郎家住宅」の修理事業が進んでいます！

2020年から3カ年計画で進められていた、国史跡金子勘三郎家住宅主屋の修理工事が終了しました。

今年度は、主に内外壁、建具、塗装、電気設備工事等を実施し、2022年11月3日(木)には、佐渡市民を対象に現地見学会を行いました。参加された方々は、非常に興味深く工事の様子に見入っていました。

主屋に引き続いて、2023年以降も順次、牛納屋・土蔵・便所・納屋の修理工事を行い、2030年に全ての建物の修理が終了する計画です。

また、修理工事が終わった建物の公開も準備しています。公開をご期待ください！



内装工事の様子



現地見学会の様子



修理後のイメージ

「新穂銀山跡」が国史跡に追加指定されました

2022年11月10日(木)、「新穂銀山跡」が国史跡「佐渡金銀山遺跡」に追加指定されました。

新穂銀山跡は、小佐渡山地の標高約100～400mの山中に立地し、約3,420,000㎡という広大な面積を有する遺跡です。正確な発見年は不明ですが、16世紀後半には採掘が始まっていたと推測され、17世紀前半に最盛期をむかえたことが記録に残っています。その後は徐々に衰退し、明治時代以降、民間による探鉱なども行われましたが、有望な鉱脈は発見されず、現在は休止されています。新穂銀山跡は、中世の採掘形態である露頭掘り跡が広範囲に数多く分布していることが特徴であり、戦国時代末期に坑道掘りが導入される以前の、佐渡の採掘形態を知るうえで、極めて重要な遺跡です。

追加指定となる範囲では露頭掘り跡を主体として、間歩跡や集落跡と推定されるテラス群など、遺構が良好に残っており、採掘が盛んであった当時の様子がうかがえます。

佐渡市では、地元住民との連携を深めながら、地域の宝である新穂銀山跡の更なる保存・活用を進めてまいります。

きらりうむ佐渡イベント

きらりうむ佐渡では四季に合わせて様々なイベントを開催しました。

7月には短冊に願いを書き、七夕飾りをつくる七夕イベント、12月にはクリスマス、1月にはお正月にちなんだワークショップを開催しました。

また、「未来に繋ぐ市(通称ミライチ)」をコンセプトに、佐渡の資源を活かしたマルシェを年間6回行い、毎回200名以上のお客様にご来館いただきました。

マルシェ開催時には展示室で、映像や展示を見て答えるクロスワード、壁画の間違い探し等を行い、楽しく佐渡金銀山の歴史や魅力に触れるイベントを開催しました。

参加者からは、「地元の資源を活かしたものがたくさんあることを初めて知った」、「子供と季節を楽しむイベントはとてもよかった」、「展示も見ると、より佐渡金銀山について理解が深まった」などの感想が寄せられました。

きらりうむ佐渡では、今後も多くの皆さまに佐渡金銀山の魅力に触れることができるイベントを企画していきますので、ぜひご来館ください。



七夕イベントの様子



ワークショップの様子



「ミライチ」の様子

佐渡金銀山商品開発プロジェクトのご紹介



「佐渡島の金山」世界遺産登録に向けた地元商工業者等の連携による新たな商品・サービスの開発を通して、佐渡産品の新たな価値を創造すると共に、佐渡金銀山の魅力を島内外に広く発信しています。

プロジェクトの統一デザインは、佐渡を代表する文化の一つである郷土芸能「鬼太鼓」と「佐渡を世界遺産に」のロゴマークデザイン・カラーを織り交ぜ、佐渡の世界遺産登録を祈る鬼たちの舞を表現しています。

統一感のあるデザインによる『メイド イン サド』の商品で、佐渡金銀山の魅力を一体的にPRしています。島内の観光施設やふるさと納税の返礼品でも取り扱っていますので、ぜひお買い求めください。



商品紹介はコチラ

「江戸眼鏡」で佐渡の街歩き」ショートムービーを公開しました！

「佐渡島の金山」の世界遺産登録に向けて、江戸時代の金銀山や相川の文化などをCG映像で再現しました。

佐渡市公式YouTubeなどで公開しています。この機会に、江戸時代の風景や奉行所内の様子などを、現在の風景と照らし合わせてお楽しみください。



STORY ストーリー

佐渡島へ観光にやってきた“さくら”と“葵”の前に、
突然現れた佐渡奉行!?

お奉行さまがおもむろに取り出したのは、なんと

江戸時代の様子が覗ける“江戸眼鏡”。

ふたりは、半信半疑ながらも不思議な“江戸眼鏡”をかけてみると……。



江戸眼鏡
金銀山編



江戸眼鏡
鉱山町相川編



江戸眼鏡
金の道編

3つのショートムービーで、江戸時代の華やかな佐渡がよみがえる!あなたも“江戸眼鏡”で、佐渡島の歴史体験をしてみませんか?

音声ガイド(日本語・英語対応)が始まります!

2023年3月に史跡佐渡金山にある宗太夫坑・道遊坑で音声ガイダンス機能を整備しました。スマートフォンなどで坑道の中にあるQRコードを読み取ると無料で各解説ポイントの音声ガイドを聞くことができます。また、音声ガイドとともに、関連する補足説明や絵図・絵巻等も見ることができます。

日本語ナレーションは、アニメ「ちびまる子ちゃん」のお姉さん役などを担当されている、声優の豊嶋真千子さんです。

ぜひ、この音声ガイドをご利用いただき、見学をお楽しみください。



ナレーションを務めた
豊嶋真千子さん

「佐渡島の金山」について 一緒に学んでみませんか？

新潟県や佐渡市の担当職員等が学校や集落に伺い、佐渡金銀山や世界遺産について分かりやすく解説します。佐渡島内では、佐渡金銀山の現地での学習が可能です。

料金は無料ですので、ぜひご利用ください。

*お問い合わせ・お申し込み先

【佐渡市内での開催】佐渡市観光振興部世界遺産推進課
(実施希望日の2週間前まで)

【佐渡市以外での開催】新潟県観光文化スポーツ部文化課
(実施希望日の2週間前まで)



旧笹川分校での出前授業の様子

情報発信のウラガワ

WEB情報サイト「ウォーカープラス (Walkerplus.com)」 の取材に同行しました



新潟県では、「佐渡島の金山」の文化的価値を含めた魅力を改めて国内に周知すべく、情報発信に力を入れています。ウォーカープラスをはじめメディア関係者から佐渡島内をじっくり取材していただきました。掲載記事はこちらのQRコードからご覧ください。

ウォーカープラス (walkerplus.com) で
「佐渡島の金山」が紹介されました
[http://www.sado-goldmine.jp/
information/walkerplus2023/](http://www.sado-goldmine.jp/information/walkerplus2023/)



佐渡金銀山の保存・活用のためのご支援をお願いします！

佐渡市では、世界に誇る貴重な文化遺産である佐渡金銀山を守り、伝え、活かすために「世界遺産推進基金」を設けています。佐渡の宝を未来へつなぐため、ご理解とご支援をお願いします。

◆世界遺産推進基金で次のような事業に取り組めます。

- 守り伝える ・ 佐渡金銀山遺跡を保護する取組み・遺跡の周辺環境を守る取組み
- 価値を証明する ・ 鉱山絵巻など、価値を補完する資料の収集・各種調査・研究の支援

◆2022年度にご寄附くださいました企業等のご紹介 (2022年3月～2023年2月末)

昭和ゴム機工(株)様、(株)ダイタン商事様、(株)マルゴ様、(株)金井電設様、
ISLAND MIRRORGEプロジェクト様、(有)両電舎様、(株)朱鷺美装様、
(株)池田看板様、(株)川内自動車ケイバッカ佐渡店様、(株)伊藤園様、キリンビール(株)新潟支社様、
新潟県信用組合佐和田支店・畑野支店様、佐渡汽船運輸(株)様、(株)ブルボン様、(株)北雪酒造様、
一般社団法人佐渡を世界遺産にする会様

日本たばこ産業(株)様 (きらりうむ佐渡に喫煙所を設置)

佐渡市世界遺産ホームページで贈呈式の様子などを紹介しています！

◆ふるさと納税でも応援できます！*島外の皆様限定

佐渡ふるさと島づくり寄付金 (ふるさと納税) 「佐渡金銀山の世界遺産登録応援コース」でも受け付けています。

新潟県・佐渡市



新潟県文化課HP



佐渡市世界遺産推進課HP

新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産登録推進室
TEL025-280-5726 E-mail: ngt150030@pref.niigata.lg.jp

佐渡市観光振興部世界遺産推進課
TEL0259-63-5136 E-mail: k-goldmine@city.sado.niigata.jp

2023年3月31日発行